

第3回定例会 可決した議案

市長提出議案

条例

◆三鷹市子どもの権利に関する条例

子どもを権利の主体として尊重し、その権利を擁護するとともに、子どもに関係する全ての事項について子どもの最善の利益を第一に考え、子どもが幸せに暮らし、将来に夢や希望を持つことができるまちを実現し、身近な地域社会として子どもの権利を守っていくため制定されるものです。

◆三鷹市議会議員及び三鷹市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

公職選挙法施行令等の一部改正に伴い、三鷹市議会議員及び三鷹市長の選挙における選挙運動の公費負担の限度額を、同施行令で定める改定額と同額に改めるものです。

◆三鷹市非常勤職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例

新たに設置される三鷹市子どもの権利擁護委員に関する報酬を定めるとともに、三鷹市青少年問題協議会の廃止に伴い、青少年問題協議会委員の職を廃止するほか、規定を整備するものです。

◆三鷹市職員特殊勤務手当

支給条例の一部を改正する条例

大規模な災害が発生した他の地方公共団体の区域に派遣され、災害に係る応急作業等に従事する職員に災害応急作業等派遣手当を支給するものです。

◆三鷹市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例

子ども・子育て会議の所掌事項に、こども基本法に基づく市町村こども計画及び子ども・子育て、若者施策に関する規定を加えるほか、規定を整備するものです。

◆三鷹市立母子生活支援施設条例の一部を改正する条例

課題を抱える母子や妊婦を受け入れ、支援体制の強化に取り組む新たな事業を実施することに伴い、入所世帯の定数を15世帯から13世帯に改めるものです。

補正予算

◆令和8年度三鷹市一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億6千87万9千円を追加し、総額を8億6千72万5千円とすること

に、繰越明許費の設定、債務負担行為及び地方債の補正を行うものです。主な内容は、歳出予算では、総務費で、財政調整基金積立金、まちづくり施設整備基金積立金、平和基金積立金の増額、税収払戻金及び還付加算金の増額、民生費で、健康福祉基金積立金の増額、就学前子ども給付金支給事業費の計上、病児保育事業費の増額、子ども・子育て基金積立金の増額、衛生費で、環境基金積立金の増額、家庭系ごみ減量・資源化関係費、事業系ごみ抑制事業費の増額、農林費で牟礼里山農園(仮称)整備事業費の減額、消防費で感震ブレーカー設置支援事業費の計上を行うものです。歳入予算では、塵芥処理手数料の増額、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増額、子ども・子育て支援施設整備交付金の計上、保育所等物価高騰緊急対策事業費補助金、子ども家庭支援区市町村包括補助金の増額、病児保育施設整備費補助金の計上、未来に残す東京の農地プロジェクト事業補助金の減額、区市町村感震ブレーカー設置支援事業補助金の計上等を行うものです。

決算

◆令和7年度三鷹市一般会計歳入歳出決算の認定について

◆令和7年度三鷹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和7年度三鷹市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について

出決算の認定について

◆令和7年度三鷹市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和7年度三鷹市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和7年度三鷹市下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について

※以上6件の決算議案については3面に関連記事を掲載

契約

◆井の頭三丁目道路拡幅整備工事請負契約の締結について

井の頭地区における緊急車両の経路を確保するため、遊歩道を活用した道路拡幅整備工事を実施するものです。契約金額は、2億75万円、契約の相手方は株式会社銘建で、工期は契約確定日の翌日から令和10年3月10日までです。

指定管理者の指定

◆三鷹市総合スポーツセンター及び三鷹市生涯学習センターの指定管理者の指定について

指定管理者に、公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団を指定するものです。

◆三鷹市大沢総合グラウンド等の指定管理者の指定について

指定管理者に、公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団を指定するものです。

◆三鷹中央防災公園の指定管理者の指定について

指定管理者に、公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団を指定するものです。

人事

◆教育委員会委員の任命について

須藤 金一(再任)

議員提出議案

意見書・決議(要旨)

◆障がいのある子どもに係る特別児童扶養手当、障害児福祉手当及び障害児通所支援制度の所得要件等の見直しを求める意見書

本市議会は、政府に対し、

障がいのある子どもとその家族が所得の状況によって必要な支援を受けられなくなるのではないよう、次の事項について求める。(1)特別児童扶養手当及び障害児福祉手当について、所得要件の撤廃を含めた見直しを行うこと。(2)障害児通所支援における世帯所得区分による負担上限月額について、所得制限の見直しを行うこと。(3)医療的ケア児をはじめ、継続的な支援を必要とする障がいのある子どもとその家族について、医療、福祉、保育、教育等に係る経済的負担や家族の介護、ケア、就労との両立等の実態を把握し、今後の制度の見直しに反映すること。

◆防災庁発足を見据えた地方自治体との連携強化及び防災体制の抜本的強化を求める意見書

本市議会は、政府に対し、

防災庁の発足を機に、最新の災害教訓を踏まえた実効性ある次の事項を速やかに講じるよう強く求める。(1)猛暑期の避難生活におけるトイレ対策と衛生環境の改善(2)災害関連死を防ぐための医療、福祉チームの早期、広域派遣(3)被災自治体への総合調整人材の派遣と受援体制の強化(4)ガソリン等緊急用燃油の安定、優先供給体制の確立(5)複合災害、二次災害防止に向けた監視、警戒体制の徹底

◆消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)の見直し・検討を求める意見書

本市議会は、政府に対し、次の項目を強く要望する。(1)消費税の適格請求書等保存方式(インボイス制度)の見直し、検討を求めること。(2)インボイスの見直し、検討の間、インボイス発行事業者となる小規模事業者に対する負担軽減措置と免税事業者等からの仕入れに係る経過措置の延長、拡充を求めること。

◆困難な問題を抱える女性の支援に関する法律の充実を求める意見書

本市議会は、政府及び東京都に対し、次の事項を強く求める。(1)市区町村の施策推進を後押しする予算措置を含む対策を講じること。(2)東京都が主体となつて都内自治体における支援の実態把握調査を定期的に実施し、自治体間格差是正のための具体的施策を講じること。(3)国は、女性支援法施行後の変化や現場の課題等を把握するための全国調査を早急に実施し、今後

の施策拡充に係る検討と法改正に向けた議論に生かすこと。(4)各自治体が、女性支援法に基づく支援調整会議開催の意義を実感できるよう、国が、先行する好事例の情報を収集、把握し、全自治体に対して積極的に共有し、実践を広げていくこと。(5)厚生労働省「困難な問題を抱える女性への支援のための施策に関する基本的な方針」が示す一時保護に関する8項目の基準を改めて周知するとともに、女性相談支援センターにおいて当該基準に基づく保護を徹底すること。(6)国は、女性相談支援員の業務に関連して、「安全確保と情報公開の両立」に関する指針を示すこと。東京都は、各自治体間の経験交流の機会を設ける等の工夫を講じること。(7)国は、省庁間の一層の連携強化に努めること

◆生食用ジャガイモの輸入解禁を認めず、国内生産の維持・振興の優先を求める意見書

本市議会は、政府に対し、国際法と人権を守る姿勢を示し、国際社会の一員、そしてICC締約国としての役割を果たすべきと考え、次の項目を求める。(1)日本政府はICCを支持することを鮮明にし、赤根所長が円滑に職務を全うできるように、支援を行うこと。(2)米国に対して、赤根所長に対する制裁措置を即時撤回させるよう働きかけること。

は、政府に対し、病害虫の侵入を完全に防げない生食用ジャガイモの輸入解禁は認めず、国内生産の維持、振興を優先することを強く求める。

◆東京都が公費でPFAS血液検査を実施することを求める意見書

現在、PFAS血液検査は高額であり、自己負担が大きな障壁となっている。健康被害の予防や早期発見のためにも、東京都が予防原則に立ち、都民が公費でPFAS血液検査を受けられる体制を整えることが強く求められている。よって、本市議会は、東京都に対し、予防と健康影響の把握のため、東京都が公費でPFAS血液検査を実施することを求める。

◇国際刑事裁判所(ICC)赤根所長に対する米国による制裁の即時撤回と赤根所長への支援を求める決議

本市議会は、政府に対し、国際法と人権を守る姿勢を示し、国際社会の一員、そしてICC締約国としての役割を果たすべきと考え、次の項目を求める。(1)日本政府はICCを支持することを鮮明にし、赤根所長が円滑に職務を全うできるように、支援を行うこと。(2)米国に対して、赤根所長に対する制裁措置を即時撤回させるよう働きかけること。

「声の議会だより」をご利用ください

三鷹市議会では、目の不自由な方を対象に、本紙の内容をカセットテープ及びデジタイズ版CDに録音した「声の議会だより」を発行しています。ご希望の方に郵送でお届けしていますので、ご利用ください。

また、お知り合いで希望する方がいらっしゃいましたら、議会事務局をご案内ください。